

## 令和5年度芽室町予算案の概要

一般会計予算規模は122億9,200万円

### 新たな課題に着手し未来へつなぐ予算～総合計画の実現に向けて～

令和5年度の一般会計予算案総額は、122億9,200万円で、令和4年度の当初予算129億5,800万円と比較すると6億6,600万円の減（5.1%減）となりました。令和4年度は、温水プールの建て替え関連で11億3,893万円を計上したことが、大きな要因です。

令和4年度の予算は、国の補正予算等を活用した、「中学校施設維持管理事業」6,133万円のほか、「道営土地改良事業参画事業」1億5,053万円、「新型コロナウイルス対策ワクチン接種事業」3,356万1千円、「災害復旧事業」3,383万4千円、「地域集会施設維持管理事業」609万9千円、「戸籍・住民登録・印鑑登録管理事務」358万円、「し尿収集処理事業」7万2千円、「新型コロナウイルス対策社会福祉事業」4,838万6千円、「農業担い手育成支援事業」300万円、及び「畑作構造転換事業」1,622万8千円を、令和4年度予算に繰越明許費として計上しており、これらをあわせた実質的な予算額は133億1,462万円でありました。

本年度も特殊要素として、国の予算の前倒し等に伴い、「新型コロナウイルス対策学校教育事業」3,975万4千円のほか、「小学校施設維持管理事業」4,964万3千円、「中学校施設維持管理事業」3,300万円、「道営土地改良事業参画事業」1億4,379万円、「土地改良施設維持管理事業」2,783万円、及び「し尿収集処理事業」2万1千円、また、工期の延長に伴い、「温水プール維持管理事業」11億3,561万8千円を、本年3月町議会定例会議に繰越明許費として提案予定であり、これらを当初予算に加えますと、令和5年度の一般会計実質予算額は、昨年度の実質予算額と比較すると3.1%の増であります。

また、全9会計歳出総額では、218億3,385万6千円となり、前年度比2.7%の減であります。（前年度224億4,959万3千円）

一般会計の歳入では、個人町民税のうち約7割を占める給与所得は、景気が緩やかに持ち直していることもあり、前年度課税実績と同額を見込みました。一方、法人町民税は、前年度当初予算額の0.5%増と見込みました。固定資産税は、住宅建設の増加などから、前年度当初予算額の0.5%増を見込み、結果として町税全体では、前年度当初予算額と比較

すると1億3,231万4千円(4.3%)の増と見込みました。

一方、地方交付税のうち普通交付税は、個別算定基礎を本町に当てはめると、当初予算比では1.6%、5,000万円増の32億5,000万円と見積もり、財政調整基金を1億5千万円取り崩すことで一般財源を確保することになりました。

歳出では、各分野においてDX(デジタル・トランスフォーメーション)の推進を念頭におくとともに、まちなか再生やゼロカーボンへの取り組みなど、ウィズコロナの新たな段階を見据えた予算としました。そのなかでも、食農教育の推進やふるさと納税の強化など『農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり』、町内小中学校全学年の30人以下学級編制の実施や総合体育館の改修など『心豊かで輝く人と文化を育むまちづくり』、18歳までの医療費無償化や元気高齢者の運動機会の充実など、『誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり』、公共サインの整備やゼロカーボンに向けた計画の策定など『自然と共生する災害に強い安全・安心のまちづくり』、役場内業務のDX推進や「まちなか再生」に関する補助制度創設など『住民と行政がともに考え未来へつなぐ自治のまちづくり』といった、第5期芽室町総合計画後期実施計画の最初の年であることを十分踏まえた予算編成としました。

なお、令和5年度予算編成方針においては、「1 第5期芽室町総合計画の実現を目指した予算編成」「2 行政方針を推進する予算編成」「3 ウィズコロナの新たな段階を見据えた予算編成」「4 特別会計・事業会計の自立性・健全性の確立」の4点を基本的な考え方としています。

## 令和5年度芽室町の主な事業と内容（総合計画施策体系別）

- ※ 「新」・「☆」＝ 今年度からの新規事業
- ※ 「改」・「★」＝ 既存の事務事業であるが、基本的考え方の変更、制度改正、事業内の新規部分などを指す。
- ※ 「継」・「○」＝ 継続する政策的事業。

### 1 農業を軸とした活力と賑わいのあるまちづくり

#### 1-1-1 施策 担い手育成と農業の応援団づくり

継 農業担い手育成支援事業 820千円

○農業の担い手育成・確保のため青年グループなど農業担い手の5区分の自主的活動に対して継続支援する。(360千円)

継 食農理解促進事業 3,092千円

○めむろ農業小学校  
入学の対象者を小学校1年生～6年生とし、種まき、畑の管理、収穫、生産者との交流などの体験を通して農業への理解を深める食育事業を継続する。  
(1,674千円)

○地産地消バスツアー及び食育講演会  
町民対象の地産地消バスツアーと食育講演会を、企画力・情報発信力のある民間事業者への業務委託により実施する。(845千円)

○食農教育  
町内の小学生が、農業の理解を深めるため、農業体験等を通して郷土愛を育むとともに、地産地消の大切さを実感できるよう、小学校の授業で食農教育を実施する。(573千円)

#### 1-1-2 施策 農業生産性の向上と経営基盤支援

継 農作物有害鳥獣駆除事業 18,644千円

○農作物に対する有害鳥獣被害への対策として、設置した「わな」の管理や農村地域の巡回活動等にかかる報償を支給し、パトロール活動や出没情報に対する初動体制の強化を継続する。(5,708千円)

○また、関係機関により設置した有害鳥獣対策協議会が行う、新規狩猟者確保のための免許取得経費や電気柵設置費用の補助を継続する。(925千円)

○駆除後の残滓処理について、適正処理を図り、駆除活動を促進するため、微生物を活用した分解処理による残滓処理施設をJAの協力を得ながら継続運営する。  
(6,808千円)

継 環境保全型農業直接支援対策事業

98,232千円

○慣行レベルと比較して化学肥料・化学合成農薬の5割を低減することに加え、カバークロップの栽培・堆肥施用を行うなど、地球温暖化防止効果の高い取組を行う農業者等に対して支援を行う。

カバークロップ … 116,278a (69,767千円)

堆肥施用…………… 57,195a (25,166千円)

有機農業…………… 1,625a (2,275千円)

### 1-1-3 施策 農地・土地改良施設等の整備・充実

継 道営土地改良事業参画事業

68,713千円

○継続3地区

・河北地区……………営農用水(管路工)

・芽室北第2地区……………畑地かんがい施設、区画整理

・芽室北第3地区……………畑地かんがい施設、区画整理

○新規1地区

・美生第2地区……………区画整理(調査)

改 農業用水施設維持管理事業

63,250千円

☆農業用水施設の点検手法の充実・効率化のため、無人航空機(ドローン)を購入するとともに、操作講習に関する経費を計上する。なお、導入した無人航空機については、有害鳥獣の被害調査や農地状況調査など、幅広い分野での活用を想定している。(365千円)

### 1-1-4 施策 地域林業の推進

継 民有林振興事業

24,256千円

○森林資源の循環利用を推進するため、道の「豊かな森づくり推進事業」及び森林環境譲与税を活用し、民有林伐採後の確実な植林等に係る経費を全額支援する。(22,086千円)

改 林道改良・維持管理事業

45,240千円

☆森林施業及び新嵐山展望台利用者等の安全を確保するため、森林環境譲与税を活用し、林道新嵐山支線の支障木の伐採を行う。(3,792千円)

### 1-2-1 施策 地域内経済循環の推進と商工業の振興

改 元気な商店街づくり支援事業 3, 700千円

○みなくる商店会及び商工会青年部が実施する商店街振興のための事業を支援し、魅力ある商店街づくりや個店づくりにつなげる。(1,700千円)  
★まちなかで新たに事業を起こす者に対し、1事業者最大2,000千円を上限に、経費の一部を補助する。(2,000千円)

改 町内消費喚起事業 17, 159千円

★町内での経済循環を目指し、Mカードの普及促進の観点から、町の各種ポイントをMカードポイントにて付与する。なお、行政連携ポイントに係る負担金を計上する。(1,000千円)  
・じゃがバスの回数券購入 ・広報誌すまいるモニター謝礼 ・健康ポイント  
・介護予防ポイント ・住宅リフォーム奨励  
★町内消費喚起の観点から、プレミアム付商品券を販売する芽室町商工会へ補助金を交付する。(8,172千円)  
★町内消費喚起及び町外からの消費の取り込みを進めるため、Mカードを活用した消費喚起事業を実施するめむろポイントカード会へ補助金を交付する。(4,668千円)

改 起業・創業支援事業 484千円

★起業を考えている方の後押しや、起業後の定着を支援するため「起業セミナー」を継続開催する。なお、個別オンライン相談については、その機会を拡充する。また、新たに起業家交流会を開催する。

継 雇用・労働関係相談対応事業 6, 576千円

○町内企業の労働力不足対策及び町内で就職を希望する人を支援するため、企業と求職者のマッチングをする「無料職業紹介所（芽室町ハローワーク）」の運営を委託する。

## 1-2-2 施策 地域資源を活用した観光の振興

継 ふるさと納税特典贈呈事業 161, 378千円  
継 寄附金管理基金管理事務 250, 002千円

○芽室町外に住む個人の方からの寄附に対する返礼として本町特産品等を贈呈し、芽室町の魅力発信、地域内経済循環及びまちづくりの財源確保を目的に「ふるさと納税特典贈呈事業」を継続する。  
システム手数料ほか事務的経費 (47,857千円)  
特産品及び送料経費など贈呈経費 (113,521千円)

○ふるさと納税額は、前年度当初予算比 2.45 倍の 250,000 千円を歳入として計上。

改 町観光・特産品普及事業 14,916千円

○食と景観を活用した観光振興策として、「サイクルツーリズム」を推進する。国内の女性を主なターゲット層とし、町内をサイクリングで楽しんだ人が SNS 等を通じて芽室町の食や景観を発信することで、芽室町の PR はもとより消費や雇用といった経済効果、他地域との観光連携の推進を目指し、活動団体に補助金を交付する。(2,796 千円)

○イベント等用のテントが老朽化していることから、テントを計画的（5 年計画の 5 年目）に購入する。(2,079 千円)

☆地域の魅力を調査・分析し、観光コンテンツを構築するとともに、町の観光ビジョン策定を進めるため、新たに地域活性化起業人を採用する。(7,757 千円)

新 日高山脈国立公園化地域振興事業 13,539千円

☆日高山脈国立公園化を見据え、地域活性化起業人及び地域おこし協力隊を雇用する。また、6 市町村で構成する協議会への負担金を計上する。

## 2 心豊かで輝く人と文化を育むまちづくり

### 2-1-1 施策 学校教育の充実

改 児童生徒支援事業 41,350千円

☆町内小中学校全学年の 30 人以下学級編制を実施し、学力向上を目指すとともに不登校や問題行動の早期発見・早期対応、特別支援教育推進のため、計 11 名の任期付教諭及び教育活動指導助手を配置し教育効果を高める取り組みを推進する。

○スクールライフアドバイザーを配置し児童生徒の問題行動等の未然防止を図る。

○教育支援センター業務を民間委託することにより、不登校児童生徒に対する学習プログラムの充実を図る。

○特別支援学級に在籍する児童生徒の学校生活上の困難を改善するため、計 11 名の学校支援員を配置し、適切な指導及び必要な支援を継続して行う。

○医療的ケアが必要な児童に対し、訪問看護師の派遣を行う。

改 学校給食センター施設維持管理事業 60,849千円

★老朽化と緊急度を勘案し計画的に施設の修繕と備品の更新を進める。

屋上防水改修工事 (16,038 千円)

器具消毒保管庫購入費 (1,641 千円)

継 児童生徒食育推進事業 3,264千円

○芽室町産の食材を中心とした「めむろまるごと給食」に係る上乘せの経費を、町が負担する。また、食育を推進するため、生産者等に講師を依頼する。

改	教材・教具整備事業（小学校）	34,434千円
	教材・教具整備事業（中学校）	36,907千円

○児童・生徒一人一人の能力や適性に応じて個別最適化された学びの実現のため、デジタル技術を活用したAIドリルを通年で導入する。（小学校7,810千円、中学校4,372千円）

☆GIGAスクール構想の実現に向けて、「教育DX推進員」を配置するほか、以下の事業について実施する。

☆ICTヘルプデスクの民間委託（861千円）

☆無線LAN最適化装置導入（2,900千円）

○教師用デジタル教科書購入（2,198千円）

## 2-1-2 施策 社会教育の推進

改	少年教育活動運営事業	4,171千円
---	------------	---------

★中・高生が将来、社会で活躍できる人材として自分で考え行動する力を身に付けられるよう、学生の立場から地域に積極的に入り地域課題に向き合う探求心を育む場を提供するため、芽室町版ジモト大学を実施する。また、事業推進のため、コーディネーターを配置する。（1,116千円）

継	コミュニティ・スクール運営事業	7,493千円
---	-----------------	---------

○コミュニティ・スクールの活動において、地域と学校が連携し、子どもたちの学びや成長を支える地域学校協働活動の充実を図るため、CSコーディネーターを配置する。

## 2-2-1 施策 地域文化の振興

継	芸術鑑賞会等開催事業	1,869千円
---	------------	---------

○「一流を見て聴いて学ぶ」機会の一環として、文化芸術鑑賞会実行委員会と協働により、アイヌの音楽劇を実施する。（1,726千円）

改	公民館施設維持管理事業	66,714千円
---	-------------	----------

★施設の老朽化に伴い、大ホールの舞台吊物装置を更新する。（19,899千円）

## 2-2-2 施策 スポーツしやすい環境づくり

### 改 ゲートボール普及活動事業

1, 669千円

- ★ゲートボール協会が、ゲートボール体験会などに派遣する指導者への謝礼相当分として、協会へ支援する。(150千円)
- 全国ジュニアゲートボール大会及び全国社会人ゲートボール大会出場経費の一部を支援する。(200千円)
- 芽室町ゲートボール推進協議会が実施する発祥の地のPR活動等に対し、経費の一部を支援する。(300千円)
- 全町民を対象とした全町ゲートボール大会を継続して開催する。(77千円)また、ゲートボールを始めたばかりの方が気軽に参加できるよう、「初心者交流大会」を開催する。(20千円)
- 高校生のゲートボーラーが芽室町で合宿する場合の経費の一部を支援する。(322千円)

### 継 発祥の地杯ゲートボール大会開催支援事業

1, 719千円

- ゲートボール発祥の地として、芽室町に愛好者が集い、感動を味わえる大会として、全国に発祥の地をPRするとともに、世代間交流を一層推進する。

### 継 スポーツ人材強化・育成事業

6, 840千円

- 「一流を見て聴いて学ぶ」機会を多くの町民に創出できるよう、スポーツ人材の強化及び育成を推進する。また、事業実施のため、地域おこし協力隊を雇用する。(3,957千円)
- 「北海道十勝スカイアース」との包括連携協定に基づき、健康づくり講座、障がい者スポーツ体験など、様々な事業を実施する。(2,047千円)

### 改 総合体育館維持管理事業

208, 177千円

- ☆老朽化した総合体育館の改修工事（電気・設備など）を行う。(139,700千円)

### 改 温水プール維持管理事業

320, 566千円

- ☆老朽化した町営水泳プールの建て替え工事に伴い、外構工事及び既存プールの解体工事を行う。(171,526千円)

### 新 トレーニング施設維持管理事業

13, 260千円

- ☆旧勤労青少年ホームの中に新たに整備したトレーニングルームを、温水プール及び総合体育館と一体で指定管理委託する。



### 3 誰もが健康で自分らしく笑顔で暮らせるまちづくり

#### 3-1-1 施策 生涯を通じた健康づくり

継 各種がん検診事業 16,176千円

○第4期芽室町健康づくり計画に基づき、がん検診を推進する。また、国の総合支援事業を活用し、子宮頸がん検診及び乳がん検診のクーポン券を、対象年齢の町民に配付する。

継 精神保健普及事業 959千円

○思春期や働き盛りの年代のうつを中心とする精神症状を背景とした自殺対策として、インターネットや普及啓発用品の活用により相談窓口の周知を強化すると共に、ゲートキーパーの研修会などを実施する。

継 健康ポイント制度運営事業 524千円

○健康づくりへの積極的な参加を誘導する仕組みとして、日ごろの生活習慣改善の実践や健康教室への参加、健（検）診受診の取り組みをポイント化し、ポイント達成者に商品券、運動施設利用券のほか、令和4年度からMカードのポイントを選択できるようにし、生活習慣病の予防を推進する取り組みを強化している。（ポイントの有効期限は、令和4年度から令和5年度の2年間）

継 特定健診事業（国民健康保険特別会計） 19,395千円

○国保特定健診の受診率向上と定期的な健康チェックの習慣化を目指し、国民健康保険加入者の特定健診の自己負担額を1,000円とし、節目年齢の方（40歳と63歳に到達する国保加入者）は無料とする。  
○糖尿病の早期発見と重症化予防を目的に特定健診の二次検診を行い、虚血性心疾患や脳血管疾患、糖尿病性腎症による透析患者数の減少を目指す。

#### 3-1-2 施策 公立芽室病院の総合的な医療体制の維持・発展

改 公立芽室病院器械施設整備事業（公立芽室病院事業会計）【備品購入等】 87,220千円

★器械及び備品購入  
内視鏡ビデオスコープシステム更新、病室エアコン設置ほか

継 病院事業会計負担金補助及び出資 479,814千円

○公立芽室病院の役割を踏まえ、総務省が示す繰出基準などに基づき、一般会計から繰出しを行う。

### 3-2-1 施策 安心して生み育てることができる子育て支援

継 子育て世代包括支援センター運営事業

4, 115千円

- 妊娠中や子育て中に気軽に相談できる「子育て世代包括支援センターめむろん」を継続する。
  - ①妊娠期……母子健康手帳交付時に保健師等が全ての妊婦と面談し、支援プランを作成する。
  - ②出産後……全ての家庭に保健師や保育士が訪問し、親子の健康状態を確認するとともに育児のアドバイスを行う。
  - ③妊娠期～……不安なことや悩みがあるときは常に相談を受け付け、情報提供や関係機関との調整を行う。
- 町内開業助産師に委託し、産後の授乳ケアやおっぱいトラブル等の母乳指導のほか、体調管理や育児に関する様々な相談に対応するアウトリーチ型産後ケア事業を実施するとともに、保健福祉センターにて、デイサービス型の産後ケア事業、産前・産後相談を実施する。
- 妊産婦が心身の状態を整え、育児に専念する環境支援として、産前・産後ヘルパー事業を実施する。

継 乳幼児健診・相談事業

6, 831千円

- 乳幼児の健全な発育を確認し、家族の不安や悩みを解消するため、健康診査を実施する。
- 視力検査については、令和4年度に導入した屈折検査機器を活用し、帯広盲学校職員による協力のもと、スクリーニング検査を実施する。

改 妊婦等相談・支援事業

24, 435千円

- ★不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、助成の対象となる治療を、令和4年度から、特定不妊治療だけではなく、人工授精などの一般不妊治療にも拡大している。令和5年度から、十勝管外での治療を行った場合の交通費・宿泊費についても、助成対象とする。
- ☆出産・子育てに係る経済的負担軽減のため、国の交付金を活用し、出産・子育て応援交付金（妊娠分50千円+出産分50千円）を支給する。

改 発達支援システム推進事業

430千円

- 発達支援を要する児童に対して、早期発見から青年期支援・就労支援まで一貫性と継続性のあるサポートを実施し、保護者などへの支援活動を進める。また、地域コーディネーター及び発達心理相談員の継続した配置を行う。
- ☆児童の読み書き困難に対するアセスメントツールを購入し、相談・支援に活用する。(28千円)

改 子ども医療費給付事業 70,375千円

★経済的負担の軽減と疾病の早期発見・早期治療を目的に、医療費の無償化を18歳まで拡大し、通院・入院とも所得制限を設けず無料とする。

改 子どもの居場所づくり推進事業 2,607千円

★貧困を含む様々な困難を抱えている児童が地域で安心して暮らすことができるよう、学習支援や食事の提供などを行い地域の居場所をつくる事業を、委託により実施する。令和5年度からは、子どもが学校から持ち帰ったタブレット端末を使った学習支援に対応できるように、事業を強化する。

継 児童発達支援給付事業 28,907千円

○発達支援を要する児童が安心して通所し、適切な療育を受けることができるよう給付を行う。  
○令和4年度から、民間事業所による放課後デイサービス事業が開設されている。

改 育児支援事業 1,517千円

☆地域全体で子育てを支える基盤づくりの一環として、町内の店舗において、二人乗りキッズカートを導入する経費の一部を補助する。(114千円)

### 3-2-2 施策 子育て環境の充実

改 保育事業 589,980千円

☆使用済み紙おむつの施設処分を推進するための補助金を新たに計上する。(519千円)  
☆保育士不足解消のため、保育士合同説明会に関する経費を計上する。(57千円)  
○認可保育所に対する運営業務委託料を計上。(306,885千円)  
○家庭的保育所に対する運営業務委託料を計上。(74,609千円)  
○認定こども園に対する運営業務委託料を計上。(143,673千円)  
○幼稚園に対する運営業務委託料を計上。(13,670千円)  
○保育所・幼稚園が行う一時預かり事業に対し補助金を計上。(2,686千円)  
○幼児教育無償化に基づき、幼稚園、認可外保育施設等へ給付費を計上。(4,584千円)  
○幼児教育無償化に併せて、副食費を町単独で助成する経費を計上。(19,372千円)  
○町外病児保育施設利用料を助成する経費を計上。(15千円)

改 子どもセンター運営事業 88,893千円

○芽室町子どもセンター「あいりす」、「みらい」に「みなみっ子児童館」を加えた3か所で、18歳未満の児童を対象にした児童館と小学1～3年生の児童を対象

とした児童クラブを継続運営する。(みなみっ子児童館は児童館機能のみ)  
★令和5年度新たに開設される民間運営の放課後児童クラブに対する補助金を計上。(5,958千円)

### 3-3-2 施策 高齢者福祉の充実

改 介護予防教室開催事業（介護保険特別会計） 3,050千円

★「まる元<sup>げん</sup>運動教室」を通年開催とするとともに、新たに元気高齢者の活躍の場と併せて、教室運営のボランティアや地域へ簡単にできる運動の機会を広く提供できるよう、まる元運動のゆるやか版「ゆる元<sup>げん</sup>体操」指導者の養成講座を開催する。また、自身の身体や認知面の状態を把握する機会として、体力測定会を継続実施する。

継 支えあいの町づくり人材育成事業（介護保険特別会計） 1,861千円

○将来にわたる介護基盤の安定を目的に、介護職員初任者研修を委託により実施するとともに、中学生・高校生への出前講座を実施し、介護分野の魅力発信を行う。  
○若い世代が介護の仕事に触れる機会を増やすため、介護事業所における学生アルバイトに対し、「学生カイゴチャレンジ奨励金」を交付する。(210千円)

### 3-3-3 施策 障がい者の自立支援と社会参加の促進

継 障害者就労支援事業 12,424千円

○役場業務において障がい者を雇用し、職業能力や職業適性を向上させることにより一般就労を促進する。(1,954千円)  
○障がい者の雇用促進・通勤支援を促進するため、国の地方創生推進交付金を活用し、職域開拓・受入企業支援・マッチング・定着支援などの業務を委託する。その中でも、令和5年度は、地方創生推進交付金の最終年度であり、交付金終了後も安定的に通勤サポート事業の継続ができるよう、費用負担の在り方について、協議を行う。(9,994千円)

## 4 自然と共生する災害に強い安全・安心のまちづくり

### 4-1-1 施策 災害に強いまちづくりの推進

改 地域防災対策事業 35,204千円

【自助・共助の意識啓発強化】

- 災害対応や各種防災訓練の実務経験を有する職員を雇用し、地域における自主防災組織の設立や運営支援を行う。(3,823千円)
- 地域の防災リーダーとして活躍できるよう、地域防災マスターに係る研修会や活動支援を強化する。(68千円)
- 総合防災訓練及び防災講演会を開催する。(70千円)
- 自主防災組織の設立及び育成を目指し、活動に対する助成を行う。(120千円)
- 【公助として計画の策定・見直し】
- 防災対策用資機材及び非常用食料・飲用水などの備蓄を行う。(6,223千円)
- 避難所誘導標識の更新を年次計画で行う。(2,220千円)
- ☆浸水想定区域をよりわかりやすく周知するため、紙媒体によるハザードマップの他に、Web版ハザードマップを整備する。(3,278千円)

#### 4-1-2 施策 消防・救急の充実

改 芽室消防施設整備事業（組合負担金事業） 10,352千円

- ☆消防・救急活動に必要な高規格救急車及び指揮車を更新する。(地方債及び備荒資金を活用することから、総事業費62,719千円のうち10,352千円)

改 芽室消防団運営事業 35,995千円

- ☆消防団創設110周年記念事業を挙行し、町民に対し消防団の存在意義を広く発信するほか、消防団員の士気高揚を目指す。(455千円)

#### 4-2-2 施策 快適な住環境の整備

継 公営住宅維持管理事業 143,580千円

- 「芽室町公営住宅等長寿命化計画」に基づき西町団地（1棟8戸）の外壁・屋根・建具の長寿命化型改善工事を継続する。(41,613千円)

改 都市景観啓発・普及事業 6,158千円

- ★「芽室町公共サイン整備計画」に基づき、誘導サイン1か所を整備する。(6,118千円)

#### 4-2-3 施策 道路交通環境の整備

改 地域公共交通確保対策事業 12,567千円

- ★交通弱者の移動手段を確保するためコミュニティバス（じゃがバス）を継続運行

する。また、地域交通に関する各種の取組を更に促進するため、「地域公共交通計画」を策定する。(10,214 千円)

○農村部における高齢者の交通確保として、タクシー助成事業を継続する。(1,968 千円)

継 橋りょう長寿命化事業 117,433 千円

○芽室町橋りょう長寿命化修繕計画に基づき、芽室大橋長寿命化工事を実施する。(38,907 千円)

○道路法施行令に基づき、5年毎の点検を継続する。(45,298 千円)

継 町道・歩道・駐車場等維持管理事業 (道路施設維持管理業務の包括委託)

(郊外地分) 70,642 千円

(市街地分) 13,992 千円

○道路パトロールと維持修繕について、民間を活用した包括的な委託によりパトロールの的確な実施と異常・危険箇所の早期発見・修繕を目指す。

・道路パトロール 市街地道路・郊外地舗装道路 1週間に全路線1回  
郊外地砂利道路 2週間に全路線1回

・異常・危険箇所 軽微な舗装の補修等は受託事業者が対応し、日常の手入れで間に合わない損傷部分の補修等は、町の設計・発注手続きにより対応

・委託業務 草刈り作業、支障木剪定作業、標識設置業務、スノーポール設置業務、単価契約可能修繕業務、防雪柵開閉作業

継 町道・歩道・駐車場等維持管理事業 (道路照明柱の点検) 7,568 千円

○市街地の道路照明柱について、年次計画に基づき点検を行う。

継 街灯維持管理事業 87,631 千円

○老朽化した街灯を、省エネ効果の高いLED照明灯に改築する。(23,100 千円)

継 町道・歩道・駐車場等除排雪事業 (土木車両管理費) 96,248 千円

○除雪車両の維持管理に係る経費を計上する。

継 町道・歩道・駐車場等除排雪事業 (道路維持費) 49,874 千円

○郊外地の除雪体制を11月から3月まで委託する。

継 町道・歩道・駐車場等除排雪事業 (街路維持費) 16,511 千円

○市街地の除雪体制を12月から3月まで委託する。

改 郊外地道路新設改良事業 207,527千円

★6路線について舗装・改良工事を行う。  
延長 2,147m 工事費 174,559千円

改 市街地道路新設改良事業 128,028千円

★市街地の車道・歩道あわせて4路線について舗装・改良工事を行う。  
延長 495m 事業費 116,930千円

#### 4-3-1 施策 環境の保全と再生エネルギーの推進

新 地球温暖化対策事業 7,612千円

☆国が進める2050年のゼロカーボンに向けて、地球温暖化対策に係る実行計画(区域施策編)を策定し、町としても地球温暖化対策を推進していく。(7,370千円)

改 クリーンめむろ大作戦推進事業 763千円

☆ごみの不法投棄対策として、移動式の防犯カメラを購入する。(103千円)

#### 4-3-2 施策 廃棄物の抑制と適正な処理

継 可燃・不燃等ごみ収集処理事業 117,969千円

○ごみステーションへのごみ排出について、適正な状態を保つことを目的に、ごみ飛散防止ネット及びカラス除けサークルを配布する。(407千円)

#### 4-3-3 施策 上下水道の整備

改 公共下水道整備費(下水道事業会計) 141,494千円

改 集落排水施設整備費(下水道事業会計) 6,455千円

改 個別排水処理施設整備費(下水道事業会計) 37,800千円

○下水道管路の長寿命化を推進するためTVカメラ調査、簡易診断を行うストックマネジメントカメラ調査診断委託(10,000千円)を継続して計上。

★第1汚水中継ポンプ場施設等監視制御設備を更新する。(96,800千円)

☆第2汚水中継ポンプ場吐出棟解体工事を実施する。(9,746千円)

○芽室町合併処理浄化槽基本計画に基づき、10基分の予算を計上する。(37,800千円)

継 簡易水道配水本管等整備事業(簡易水道特別会計) 25,366千円

改 簡易水道施設整備事業（簡易水道特別会計） 286,934千円

★美生浄水場の電気計装盤を更新する。(83,910千円)

○河北簡易水道の更新として進めている、道営河北地区営農用水事業に係る合併施工負担金を計上。(191,610千円)

継 配水本管整備事業（上水道事業会計） 77,987千円

継 第6期拡張事業（上水道事業会計） 64,449千円

○配水管整備工事は、3路線で総延長約651mを予定。(77,352千円)

○設備整備工事は、芽室浄水場計装盤更新工事(64,130千円)を計上。

改 飲用水供給施設整備事業 1,500千円

★飲用水として利用するため、井戸の掘削及び機器等を更新した場合の経費の一部を補助する。令和5年度から、回数制限の撤廃など、補助制度の見直しを行う。

## 5 住民と行政がともに考え未来へつなぐ自治のまちづくり

### 5-1-2 施策 住民自治の実現と地域の活力の維持

継 人材育成支援事業 1,298千円

○町民の人材育成の観点から、熱中小学校芽室サテライト校開催に係る費用を計上する。

### 5-2-1 施策 効果的・効率的な行政運営

改 庁内コンピュータ維持管理事業 136,320千円

☆役場内の業務のDX（デジタルトランスフォーメーション）を推進するにあたり、既存業務の点検・見直しが必要なことから、業務棚卸にかかるアドバイザー業務を新たに委託する。(2,764千円)

改 公共施設等総合管理計画推進事業 3,329千円

☆効果的・効率的な行政運営を推進するため、一部公共施設において、公共施設の維持管理マネジメントを委託する。(2,585千円)

### 5-3-1 施策 シティプロモーションの推進

改 シティプロモーション推進事業 14,799千円



- ★地域ブランディング推進のため、事業全体に対する助言及び地域資源を活用した商品・サービス等の開発支援に関する業務を委託する。(4,000千円)
- ★町民主体による町民の郷土愛醸成及び魅力発信のための大規模イベントを実施する場合、経費の一部を助成する。(2,500千円)
- ☆町民の郷土愛を醸成するため、魅力発信フォーラムを開催する。講師は、芽室町の魅力を理解し、影響力がある方を選定する。(385千円)
- ☆町のPR番組を作成し、テレビなど各種媒体を活用した町のPRを行う。(4,950千円)

新 まちなか再生推進事業

3, 229千円

- ☆「(仮称)まちなか再生ビジョン」に基づき、まちなかにおける人の流れを創出・賑わいづくりに寄与する取組に対し、1事業最大500千円を上限に、経費の一部を補助する。(2,000千円)
- ☆「(仮称)まちなか再生ビジョン」に基づき、まちなかで新たに事業を起こす者に対し、1事業者最大2,000千円を上限に、経費の一部を補助する。(2,000千円)
- \*1-2-1の施策「地域内経済循環の推進と商工業の振興」に基づく「元気な商店街づくり支援事業」の一環として実施。(再掲)

継 定住促進事業

17, 657千円

- 町内不動産事業者で構成する「めむろ住宅情報協会」が行う情報提供事業(ホームページや有料広告)に対し支援を継続し、市街地における空地・空家の解消を図るとともに、まちなか居住を推進する。(47千円)
- 「子育て世帯新生活応援奨励制度」  
15歳以下の子育て世帯が町の指定する区域に住宅を新築する場合、30万円の商工会商品券を贈呈し、子育て世帯の定住を促進する。(9,000千円)
- 「中古住宅購入世帯新生活応援奨励制度」  
15歳以下の子育て世帯が中古住宅を購入する場合、25万円の商工会商品券を贈呈し、子育て世帯の定住を促進する。(1,000千円)
- 移住・定住希望者に柔軟かつ迅速に対応するため、移住・定住促進業務の委託を継続する。(7,560千円)

新 結婚新生活支援事業

9, 000千円

- ☆移住・定住対策の一環として、結婚に伴う新生活のコスト軽減のため、国の交付金を活用し、新婚世帯を対象とした補助制度を創設する。  
交付上限額 夫婦共に29歳以下:600千円 30~39歳:300千円

## 令和4年度予算を繰越して令和5年度に実施する事業

(令和5年2月21日現在)

繰 道営土地改良事業参画事業（令和4年度補正予算－繰越事業） 143,790千円

★国の補正予算に伴い、道営畑総事業のうち令和5年度以降に予定していた事業について前倒し予算措置し、土地基盤整備の推進を図る。

- ・芽室北第2地区……………畑地かんがい施設、区画整理
- ・芽室北第3地区……………畑地かんがい施設、区画整理
- ・河北地区……………営農用水（管路工）

繰 土地改良施設維持管理事業（令和4年度補正予算－繰越事業） 27,380千円

★国の補正予算に伴い、令和5年度に予定していた北伏古幹線明渠排水路護岸改築工事業を実施する。

- ・北伏古幹線明渠排水路護岸改築工事……L=60m（護岸改築全延長211m）

繰 新型コロナウイルス対策学校教育事業（令和4年度補正予算－繰越事業）  
39,754千円

★国の補正予算に伴い、令和5年度に予定していた工事について実施する。

- ・小中学校全校の音楽室及び校長室に換気機能付きエアコン設置工事

繰 小学校施設維持管理事業（令和4年度補正予算－繰越事業） 49,643千円

★国の補正予算に伴い、令和5年度に予定していた工事について実施する。

- ・上美生小学校煙突改修工事、芽室小学校ボイラー改修工事

繰 中学校施設維持管理事業（令和4年度補正予算－繰越事業） 33,000千円

★国の補正予算に伴い、令和5年度に予定していた工事について実施する。

- ・芽室中学校煙突改修工事

繰 温水プール維持管理事業 1,135,618千円

★温水プール建て替え工事の工期が延長になったことから、工事費及び工事監理業務委託料について繰越を行う。

繰上り尿収集処理事業（令和4年度補正予算－繰越事業）

21千円

★十勝圏複合事務組合が運営する汚泥処理設備更新工事の一部が繰越となったことから、同組合に対する負担金の一部について繰越を行う。